

妙高市 子育て情報



令和4年2月 第3号

スマートフォンアプリ「えむぶら」のサービスが終了し、今後の子育て情報は、市ホームページにて掲載を行うこととなりました。

市公式 LINE からご覧いただけますので、LINE の「友だち登録」も合わせて、どうぞよろしくお願いたします。

妙高市公式 LINE 紹介ページ:<https://www.city.myoko.niigata.jp/docs/5029.html>

LINE 友だち登録はコチラ⇒



【今回のテーマ】

「子育て世帯で使いやすい暖房器具」

今回のテーマは、「子育て世帯で使いやすい暖房器具」についてです。どのような器具が子育てに向いているのか、今使っている器具に注意するポイントはどこにあるのか、以下を参考にしてみてください。

1. エアコン

エアコンは手軽に部屋を暖めることができるので、とても便利です。しかし、空気が乾燥しやすく、肌荒れや風邪をひく原因にもなってしまいます。エアコンを使う場合は、直接エアコンの風が当たらないところに子どもを寝かせるなどの工夫が必要です。また、加湿器があるとより一層安心できます。

2. 石油(灯油)ファンヒーター

石油(灯油)ファンヒーターは、パワーがあるので、部屋を素早く暖めることができます。ただし、小さい子どもは手を触れたりして危ないため、器具に触れられないようガードを設置する必要があります。また、点火・消火時の臭いが気になるという人も多いでしょう。さらに洗濯物がよく乾くからと近くに洗濯物を置いたりすると、火事の危険もありますので、使い方には十分な注意が必要です。

3. こたつ

こたつは暖房器具の中でも比較的光熱費が安く済むようです。しかし、部屋全体を暖めることはできないので、エアコンや石油(灯油)ファンヒーターなどとの併用がおすすめです。うっかりこたつで寝てしまうと風邪をひきがちですので、注意しましょう。

4. ホットカーペット

ホットカーペットを子育てで使う場合は、乳幼児が低温火傷をしないように注意しましょう。特に乳児は動き回ることができないので、ずっと同じ体勢で寝かせっぱなしだとホットカーペットに接している皮膚が「低温火傷」を起こしやすくなってしまいます。また、赤ちゃんは体温調節がうまくできないので、汗をかきすぎて脱水症状につながる場合もあります。できる限り乳幼児はホットカーペットの上に直接寝かせないことや、温度は低く設定しておくなど気を付けましょう。

5. ハロゲンヒーター

ハロゲンヒーターはパワーが強いので器具の近くにいれば、すぐに暖かくなります。しかし、部屋全体を暖かくすることはできません。そばに置いておくと非常に暖かいですが、もしブランケットや毛布などをかけてしまった場合、焦げたり燃えたりして火事の危険があるので、注意が必要です。

6. ガスファンヒーター

臭いも出ず、灯油を給油する手間もかからないことを考えると、石油ファンヒーターよりも便利かもしれません。部屋全体を暖めるにはとても優秀な暖房器具です。ただし、温風が出る部分は高温のため、子どもが触らないような対策が必要です。

このように、便利な暖房器具は沢山ありますし、年々使いやすさが進化しています。

ただ、やはり部屋を暖めることは、熱を帯びているということです。特に子育て世帯の皆さんは、子どもの安全が守れるような使い方をしなければなりません。まだまだ寒い日が続きますが、正しく安全に暖房器具を使ってこの冬を乗り切っていきましょう！

